

委員の 主な意見	<p>アリーナのポテンシャル、需要や活用の可能性</p>	<p>アリーナに期待される役割・機能等</p>	<p>今後の議論に向けて</p>
	<p>【立地のポテンシャル】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・静岡という場所に音楽、スポーツの場所ができるポテンシャルは、少なからずある。(長井委員) ・ここで何か行われれば、清水も静岡もいっぱいになる。どちらにも波及効果があり、非常にいい立地。(久保田委員) <p>【多様な需要の可能性】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・音楽興行やプロスポーツに限らず、もっと有意性のあるものを誘致する議論をしていただきたい。スケートボードなど、いろんな興行の需要が高まっている。(岩田委員) ・バスケ、バレーに限らず、様々なアーバンスポーツやダンス、格闘技など、人気を博している。アクティビティなものを鑑賞する対象として多様性に満ちている。(菅委員長) ・このはなアリーナだと全部、収容しきれず、スポーツの殿堂という形で、全部一括できれば魅力的。(久保田委員) 	<p>【都市の求心力向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・静岡でもエンターテインメントが成立することを、市としてアピールできれば、静岡の若者にとっても強くアピールになり、投資の効果はあるのでは。(岸委員) ・若者を中心に、豊かなコンテンツが発信されると魅力がある。前向きな材料はあるのでは。(菅委員長) ・今まで東京圏や大阪圏で宿泊していたが、それが静岡市で見に行ける。他府県から、内外から人が来てくれる。(安池委員) ・反対側のグランシップや図書館を含め、一帯が賑わいの発信拠点、地域のシンボルのようなエリアになることが、望ましいビジョン(菅委員長) <p>【地域経済の活性化】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宿泊需要の誘発につなげていただきたい。(久保田委員) ・宿泊・飲食につながるような計画になると、滞在人口が増えるのでは。(安池委員) ・中京圏も東京圏も帰れる時間帯だが、経済波及効果は全然違う。夜の賑わいにつなげる観点を持っていただきたい。(久保田委員) 	<p>【競合施設】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・競合と思われるアリーナ施設が近くにあることを前提に、利用用途をすみ分けて考えていかなければいけない。(菅委員長) <p>【市の財政負担】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市の発意があつて誘致するのであれば、市の財政的な負担も含めたバランス感覚を持ったほうが、議論が進みやすい。(長井委員) ・市の財政出動がある場合、それに見合った経済波及効果を求めるので、経済波及効果の試算結果について議論する必要がある。(岸委員) <p>【施設の採算性・稼働率】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・採算性は、回遊人口、交流人口、インバウンド需要、地域経済への効果を表し、どの程度の稼働率を目指すべきかという観点から、重要なファクターになる。(岸委員) ・目指すべき稼働率のラインの検証、検討を進めたい。(菅委員長)
	<p>【市民利用・平日利用】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・就活説明会や資格試験会場、企業の展示会等、平日の稼働がそれなりにある事例もある。平日は基本的に、市民利用の延長の中で考えていく。(菅委員長) ・中高年のスポーツが、土日関係なく休みが取れるので注目されている。(久保田委員) ・平日利用、休日利用で状況が異なるので、しっかり分けて議論しなければならない。平日利用を考えるのであれば、類似施設とのすみ分けから議論すべき。(岸委員) 	<p>【社会的効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お金の換算しづらい社会的効果(防災、市民の憩いの場、地域のレクリエーション)の算出方法を検討していきたい。健康福祉、地域コミュニティの活性化といった部分を加味して、アリーナのあるべき姿を見出ししていければ。(菅委員長) ・平日利用も含めて、地域住民のためになるようなアリーナというところで、ぶれてはいけない。(菅委員長) 	<p>【防災機能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・民間に管理、運営を任せると、災害時の活用が難しくなるケースが多々ある。(岩田委員) ・地域一帯が軟弱地盤である。施設の耐震性能をどのように求めるか等に関わるため、地盤条件を事前に調査、提示していただきたい。(岩田委員)